

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載
 【部門区分】第7部門第3区分
 【発行日】令和4年7月6日(2022.7.6)

【国際公開番号】WO2021/090687
 【出願番号】特願2021-554874(P2021-554874)

【国際特許分類】

H 0 4 W 7 6 / 1 9 (2 0 1 8 . 0 1)

H 0 4 W 8 8 / 0 4 (2 0 0 9 . 0 1)

H 0 4 W 4 8 / 1 0 (2 0 0 9 . 0 1)

10

【F I】

H 0 4 W 7 6 / 1 9

H 0 4 W 8 8 / 0 4

H 0 4 W 4 8 / 1 0

【手続補正書】

【提出日】令和4年5月2日(2022.5.2)

【手続補正1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0052

20

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0052】

一実施形態において、バックホールリンクの障害(RLF:Radio Link Failure)が発生する場合を想定する。このようなRLFをBH RLFと呼ぶ。MTは、例えば次のようにしてBH RLFを検知し、BH RLFから復旧する処理を行う。

【手続補正2】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

30

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

バックホールリンクを介して上位装置と接続する無線中継装置において実行する通信制御方法であって、

前記上位装置のバックホールリンクに障害が発生し、且つ前記上位装置がバックホールリンクの復旧に失敗した場合に送信される障害通知を前記上位装置から受信することと、
条件が満たされた場合に実行される条件付きハンドオーバが前記無線中継装置に設定された状態で、前記上位装置からの前記障害通知を受信した後、前記設定された条件付きハンドオーバにより、前記上位装置から前記条件に対応する候補へのハンドオーバを実行することと、を含む

40

通信制御方法。

【請求項2】

バックホールリンクを介して上位装置と接続する無線中継装置であって、
前記上位装置のバックホールリンクに障害が発生し、且つ前記上位装置がバックホールリンクの復旧に失敗した場合に送信される障害通知を前記上位装置から受信する受信部と、
条件が満たされた場合に実行される条件付きハンドオーバが前記無線中継装置に設定された状態で、前記上位装置からの前記障害通知を受信した後、前記設定された条件付きハンドオーバにより、前記上位装置から前記条件に対応する候補へのハンドオーバを実行する制御部と、を有する

50

無線中継装置。

【請求項3】

バックホールリンクを介して上位装置と接続する無線中継装置を制御するプロセッサであって、

前記上位装置のバックホールリンクに障害が発生し、且つ前記上位装置がバックホールリンクの復旧に失敗した場合に送信される障害通知を前記上位装置から受信する処理と、
条件が満たされた場合に実行される条件付きハンドオーバが前記無線中継装置に設定された状態で、前記上位装置からの前記障害通知を受信した後、前記設定された条件付きハンドオーバにより、前記上位装置から前記条件に対応する候補へのハンドオーバを実行する処理と、
を実行する
プロセッサ。

10

20

30

40

50